

○学校向け救急法講習の詳細

メニュー	児童・生徒のための 救命手当短時間プログラム	心肺蘇生とAED	水の事故から児童の生命を守るための講習			
内容	<p>児童もしくは生徒それぞれにわかりやすい資料を使用して心肺蘇生とAEDについて学びます。 (児童・生徒への人工呼吸の指導は原則行いません。)</p> 	<p>心肺蘇生(胸骨圧迫と人工呼吸)とAEDを用いた除細動について学びます。</p> 	<p>小学校のプール開放に関して、プール監視の方法と、心肺蘇生とAEDを用いた除細動について学びます。</p> 			
受講対象	<p>児童・生徒 (学校の教員等、児童・生徒以外もご参加いただけます)</p>	<p>保護者・教職員</p>	<p>小学校の保護者・教職員</p>			
講習時間 ※	<p>児童向け…45分～90分 生徒向け…50分～100分</p>	<p>60分～90分</p>	<p>75分～120分 (90分以上をお勧めします)</p>			
教材費 派遣費	<p>無料 (学校で行う講習に係る費用は、県民の皆様からの寄付金を100%財源に行っています。)</p>					
指導員人数	<p>受講者10名～20名あたり1名の指導員を派遣します</p>					
会場	<p>机・イス不要、土足の会場の場合は床にブルーシートなどを敷いてください。</p>					
ご準備 いただきたいもの	<p>①ホワイトボード、②指導員人数分の駐車場の確保、③マイク(必要時)、 ④下記資料をダウンロードいただき、A4両面にて受講者分ご準備ください。</p> <table border="1" data-bbox="172 1227 1556 1482"> <tr> <td data-bbox="172 1227 796 1482"> <p>対象が児童の場合… <u>心肺蘇生とAED(児童向け)</u> または 対象が生徒の場合… <u>心肺蘇生とAED(中高生以上)</u></p> </td> <td data-bbox="796 1227 1062 1482"> <p><u>心肺蘇生とAED</u> (中高生以上)</p> </td> <td data-bbox="1062 1227 1556 1482"> <p><u>心肺蘇生とAED</u> (中高生以上) と <u>プール監視の方法</u></p> </td> </tr> </table>			<p>対象が児童の場合… <u>心肺蘇生とAED(児童向け)</u> または 対象が生徒の場合… <u>心肺蘇生とAED(中高生以上)</u></p>	<p><u>心肺蘇生とAED</u> (中高生以上)</p>	<p><u>心肺蘇生とAED</u> (中高生以上) と <u>プール監視の方法</u></p>
<p>対象が児童の場合… <u>心肺蘇生とAED(児童向け)</u> または 対象が生徒の場合… <u>心肺蘇生とAED(中高生以上)</u></p>	<p><u>心肺蘇生とAED</u> (中高生以上)</p>	<p><u>心肺蘇生とAED</u> (中高生以上) と <u>プール監視の方法</u></p>				
日赤が 準備する もの	<p>成人人形を受講者10名あたり1体以上(時期により変動) なお、小学校低学年の場合は、簡易的な教材(あっぱくん)を使用することができます(あっぱくんについては1-2名に1つご用意いたします)。詳しくはお問合せください。</p>	<p>成人人形を受講者10名あたり1体以上(時期により変動)、 呼気吹込み用具、その他資料</p>				

このほか、ご希望に応じて行います。詳しくはご相談ください。

- (例)
- ・観察の基本(救急車を呼ぶべきかの判断、意識がある場合の詳しい観察の方法、体位変換)
  - ・気道異物除去(のどに物を詰まらせたときの対処法)
  - ・三角巾を使ったけがの手当      ・骨折の手当                      等

※命を守るための知識と技術をお伝えし、受講者の皆さまに実技を十分練習していただくため、講習時間の短縮はお受けいたしかねます。時間延長の希望があればご相談ください。